



株式会社食環境衛生研究所

食環境の検査・分析を通じて 「食」の安全な確保に寄与 獣医療に参画



前橋市

住 所・・・前橋市荒口町561-21

T E L・・・027-230-3411

U R L・・・https://www.shokukanken.com/

代表者・・・成瀬 智亮

設 立・・・1998年7月21日

資本金・・・10,000千円

従業員・・・130名

WEBサイト



事業者紹介

「食品の生産・加工過程と、食品の安全性向上に貢献し、もって人の健康と好ましい生活環境を持続できる社会構造を実現する」という経営理念のもと、食品衛生検査および畜産衛生検査を実施しています。また、検査機関の強みを活かした食品衛生および畜産衛生コンサルティング、アグリビジネス（農地管理ノウハウを活かした野菜の栽培）、受託試験（動物医薬品臨床試験等）を実施し、食の安全の確保に寄与しています。

さらに、獣医師免許を保有する社員が多く在籍する強みを活かして動物病院を開業し、獣医療を通じた動物および飼主様の幸福に貢献しています。

経緯・背景

獣医師免許を保有する社員が多く在籍する強みを活かすとともに、本社周辺地域に動物病院がなく近隣住民の動物医療ニーズにこたえるため、本社横に動物病院を開業しました。また、当社受託試験部では開発業務受託機関として動物用医薬品に関する様々な試験（GLP・GCP・GPSPなど）を行っており、犬猫を対象とした野外試験は開業獣医師に依頼していましたが、自社動物病院を設立することで症例の集積を促進します。

動物病院開業で症例の集積 人材育成も支援 地域の幸福度に貢献も

具体的な取組・成果

来院した飼主様に落ち着いてもらえるよう広く明るい待合室を設計するとともに、診察室を2部屋用意し飼主様を待たせることのないようスムーズな診察を心がけて行っています。手術用の麻酔器や生体モニター、画像診断用の超音波診断装置とレントゲン装置を導入するとともに、院内でも一通りの血液検査を実施できるよう機器を導入し、診断から手術まで一貫した治療を行える体制を整えました。また、ホームページを作成し、動物医療を必要とする人々への情報発信を行っています。

開業以降、近隣住民を中心に多くの飼主様が来院し、継続して治療に通われる方もおり、「近くに動物病院ができて良かった」という声もいただけています。

また、高校生や愛玩動物看護師を目指す専門学校生の職場実習も受け入れており、動物病院業務を体験してもらっています。動物病院開業の目的の1つでもある、犬猫を対象とした野外試験の症例集積についても徐々にではありますが、対象となる症例の飼主様の承諾を得て、実施しています。



ソラーレどうぶつ診療所

Solare Animal Clinic

当社にとってのSDGsビジョン

社員の「もったいない精神」が資源節約による経費削減およびSDGs（持続可能な開発目標）へのコミットにつながっている事実から、お金をかけての特別なことはせず、限られた経営資源をどう活用し持続可能社会、将来続く会社を作るかという視点を持ち、「シンクグローバル」「アクトローカル」の経営方針のもと事業を継続します。

今後の展望と求めるパートナー像

犬猫の輸血製剤を動物用医薬品として承認を得て製造することを考えています。犬猫では人のような血液バンクが存在せず、輸血製剤が必要な時にすぐに入手することが難しいです。自社の動物病院で安心安全な輸血製剤を製造し、必要な時に各動物病院に届けられるようにしたいと考えています。そのため、供血犬を提供してくれる飼主様や団体と連携していきたいです。